

獣医学研究科概要 (50音順)

<獣医学専攻>

病態動物などの診断と治療及び公衆衛生分野への貢献に加えて、社会的要請が増加している高等動物とかかわりの深い動物バイオメディカル関連分野において、独創的指導能力を発揮できる国際的な研究者を育成するとともに、動物科学に精通した創造力豊かな人材を育成します。

現在の教員テーマ 一覧

2025年10月1日現在

| 分野      | 領域       | 氏 名       | 職 名 | 主 た る 教 育 研 究 内 容                  |
|---------|----------|-----------|-----|------------------------------------|
| 動物構造機能学 | 統合生体学    | 金子 武 人    | 教授  | 動物の受精に関する研究および遺伝子改変技術、配偶子保存技術の開発   |
|         |          | 桑 村 充     | 教授  | 神経疾患モデル動物の病態・遺伝解析                  |
|         |          | 井 澤 武 史   | 准教授 | 難治性肝疾患の病態進展メカニズムの解明                |
|         |          | 田 中 美 有   | 准教授 | 疾患モデル動物を用いた神経変性疾患の病態メカニズムの解明       |
|         |          | 谷 田 任 司   | 准教授 | 内分泌・代謝シグナル制御因子の可視化とその病態生理学への展開     |
|         |          | 中 島 崇 行   | 准教授 | 脳虚血病態メカニズムに関する研究                   |
|         |          | 近 藤 友 宏   | 講師  | 白内障マウスの遺伝解析、DOHaD に関する研究           |
|         | 統合バイオ機能学 | 東 泰 孝     | 教授  | 炎症性疾患の抑制機構の解明と予防に関する研究             |
|         |          | 森 山 光 章   | 教授  | 正常時および病態時におけるアミノ酸代謝調節機構の解明         |
|         |          | 高 野 桂     | 准教授 | ミクログリアおよびアストロサイトの機能調節に関する研究        |
|         |          | 中 嶋 秀 満   | 准教授 | 獣医学発の創薬研究：神経難病と難治性がんの新規低分子治療薬の創製   |
|         |          | 西 山 和 宏   | 准教授 | 腸内環境恒常性維持機構の解明                     |
|         |          | 松原三佐子     | 准教授 | 臓器線維症の病態解明と診断・治療法の開発               |
| 獣医環境科学  | 生体環境制御学  | 松 林 誠     | 教授  | 寄生虫・原虫における診断、防除、病態に関する研究           |
|         |          | 三 宅 眞 実   | 教授  | 病原細菌及び細菌毒素と、宿主細胞との分子相互作用メカニズム解明    |
|         |          | 安 木 眞 世   | 教授  | 人獣共通感染症の病態、分子疫学、予防治療に関する研究         |
|         |          | 西 村 和 彦   | 准教授 | 低濃度金属類の細胞機能変調メカニズムに関する研究           |
|         |          | 中 川 博 史   | 講師  | 細胞機能阻害と細胞毒性機序                      |
|         |          | 岩 崎 忠     | 助教  | 粘膜免疫誘導に関する研究                       |
|         |          | 原 口 麻 子   | 助教  | 寄生虫・原虫における診断、防除、病態に関する研究           |
|         | 感染症制御学   | 堀 江 真 行   | 教授  | ウイルスの進化、多様性、感染機構、検出法と宿主との共進化に関する研究 |
|         |          | 山 崎 伸 二   | 教授  | 食中毒・人獣共通感染症細菌の分子疫学、検出法、病原性、薬剤耐性    |
|         |          | 畑 中 律 敏   | 准教授 | 食中毒・人獣共通感染症細菌の分子疫学、検出法、病原性、薬剤耐性    |
|         |          | 日 根 野 谷 淳 | 准教授 | 食中毒・人獣共通感染症細菌の分子疫学、検出法、病原性、薬剤耐性    |
|         |          | 細 見 晃 司   | 准教授 | 細菌性感染症の病態と制御、共生細菌の機能と応用            |
|         |          | 幸 田 知 子   | 講師  | 細菌毒素の検出、制御、作用機序に関する研究              |
|         |          | 岸 本 麻 衣   | 助教  | ウイルスの探索と性状解析、感染分子機構の解明に関する研究       |

| 分野                         | 領域      | 氏 名     | 職 名 | 主 た る 教 育 研 究 内 容                      |
|----------------------------|---------|---------|-----|----------------------------------------|
| 獣<br>医<br>臨<br>床<br>科<br>学 | 先端病態解析学 | 川 手 憲 俊 | 教授  | 産業動物の生殖内分泌とその臨床応用に関する研究                |
|                            |         | 鳩 谷 晋 吾 | 教授  | 幹細胞を用いた再生獣医療の開発、小動物血液・内分泌・消化器疾患の診断・治療法 |
|                            |         | 古 山 敬 祐 | 准教授 | 産業動物の繁殖性向上および体外成熟卵の受胎性に関する研究           |
|                            |         | 高 橋 朋 子 | 准教授 | 小動物腫瘍性疾患の診断・治療に関する研究                   |
|                            |         | 松 山 聡   | 准教授 | 動物腫瘍における遺伝子変化、哺乳動物の DNA 損傷修復機構         |
|                            |         | 塚 本 雅 也 | 講師  | ES 細胞・iPS 細胞を用いた難治性疾患の病態解明と再生獣医療の開発    |
|                            | 高度医療学   | 嶋 田 照 雅 | 教授  | 動物における腫瘍性疾患の免疫学的診断・治療法に関する研究           |
|                            |         | 長谷川貴史   | 教授  | 小動物眼科・神経・整形外科疾患の診断・治療法ならびに病態解析         |
|                            |         | 古 家 優   | 教授  | 小動物の皮膚、腫瘍疾患の先端的診断と治療                   |
|                            |         | 山 岸 則 夫 | 教授  | 疾患動物の血中バイオマーカーに関する研究                   |
|                            |         | 石 川 真 悟 | 准教授 | 産業動物の自然免疫と炎症に関する研究                     |
|                            |         | 島 村 俊 介 | 准教授 | 小動物循環器疾患の診断・治療法に関する研究                  |
|                            |         | 田 中 利 幸 | 准教授 | 小動物のCT/MRI を用いた非侵襲的診断およびラジオゲノミクスに関する研究 |
|                            |         | 谷 浩 行   | 准教授 | 小動物の皮膚疾患および内分泌疾患の診断・治療法、血液原虫診断法        |
|                            |         | 富 張 瑞 樹 | 准教授 | 小動物の難治性疾患（外科、腫瘍、遺伝性疾患）に対する新たな診断・治療法の開発 |
|                            |         | 土 赤 忍   | 講師  | 産業動物の腸内細菌叢に関する研究                       |
|                            |         | 金 秀 垠   | 助教  | 牛の呼吸器疾患及びストレスに関する診断方法                  |
|                            |         | 辻 本 恭 典 | 助教  | 伴侶動物における腫瘍性疾患の診断および治療法の研究              |
|                            |         | 渡 邊 駿 一 | 助教  | 小動物臨床における補体検査系構築と補体系を標的とする腫瘍治療法の開発     |